

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	テレビ広報制作・放映事務					継続			
コード	02	-	23	-	03	-	00	予算事業名	テレビ広報制作・放映
担当部署			広報室		広報担当			予算事業コード	会計 10 款 02 項 01 目 02

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 **無** 法令による実施義務 **義務ではない**

基本目標(章)		根拠となる法令、条例等	なし
方向性(節)		個別計画等の名称	なし
施策			
細施策			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	テレビ埼玉を視聴可能なエリア内に住む方に、川越市政の概要についてお知らせし、川越市をPRする。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	テレビ埼玉で、テレビ広報「わが街川越」を放映。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額	4,158	3,050	10,913	2,896	2,896	
事業費 A	3,971	2,899	2,888	2,589	2,589	2,589
人件費 B	1,110	1,110	1,110	1,110	1,110	1,110
総コスト(C=A+B)	5,081	4,009	3,998	3,699	3,699	3,699
正規職員(1年間の従事人数)	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人
臨時職員(1年間の従事人数)						
国県支出金 D						
その他特定財源 E						
市の財政負担(=C-D-E)	5,081	4,009	3,998	3,699	3,699	3,699

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	視聴率	%	4.0	3.0	4.2	4.5	視聴率(平均)
中心指標の考え方	本事業は、成果指標を中心に評価する						
指標に基づく評価	高水準を維持できていると思われる。						

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	有効性に課題
最近のテレビ離れなどの実態を考えると、他のメディアの活用を検討する必要がある。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	なし
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	コストがかからないメディアへの移行することで、縮小することも可能。
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	継続
新たなメディアの活用を前提として、事業の見直しを進める必要がある。	